

# Nintendo Switch 左側ジョイコン シェルの交換

この修理ガイドは、Nintendo...

作成者: Jose Castro



## はじめに

この修理ガイドは、Nintendo Switch(モデル番号HAC-015)の左側ジョイコンのシェルを交換するためのマニュアルです。

ジョイコンのシェルにひびが入っていたり、変色している場合は、交換することをお勧めします。ジョイコンのシェルは、内部部品を保護すると同時に、美的魅力を与えます。損傷したシェルは、最終的には内部部品を損傷し、プレイを不快にする可能性もあります。

交換用のシェルは[Amazon](#)で見つけることができ、任天堂で購入するよりもはるかに安価です。これらは多くの異なる色とデザインで提供されます。

手順を実行するときは、ネジを剥がしたり、力を入れすぎて部品を取り外したりしないでください。小さな損傷があると、再組み立て後にジョイコンが動かなくなる可能性があります。

右ジョイコンのシェルも交換したい場合は、[右ジョイコンのシェルの交換](#)にそのプロセスを説明する役立つガイドがあります。

---

### ツール:

[Tweezers](#) (1)

[Spudger](#) (1)

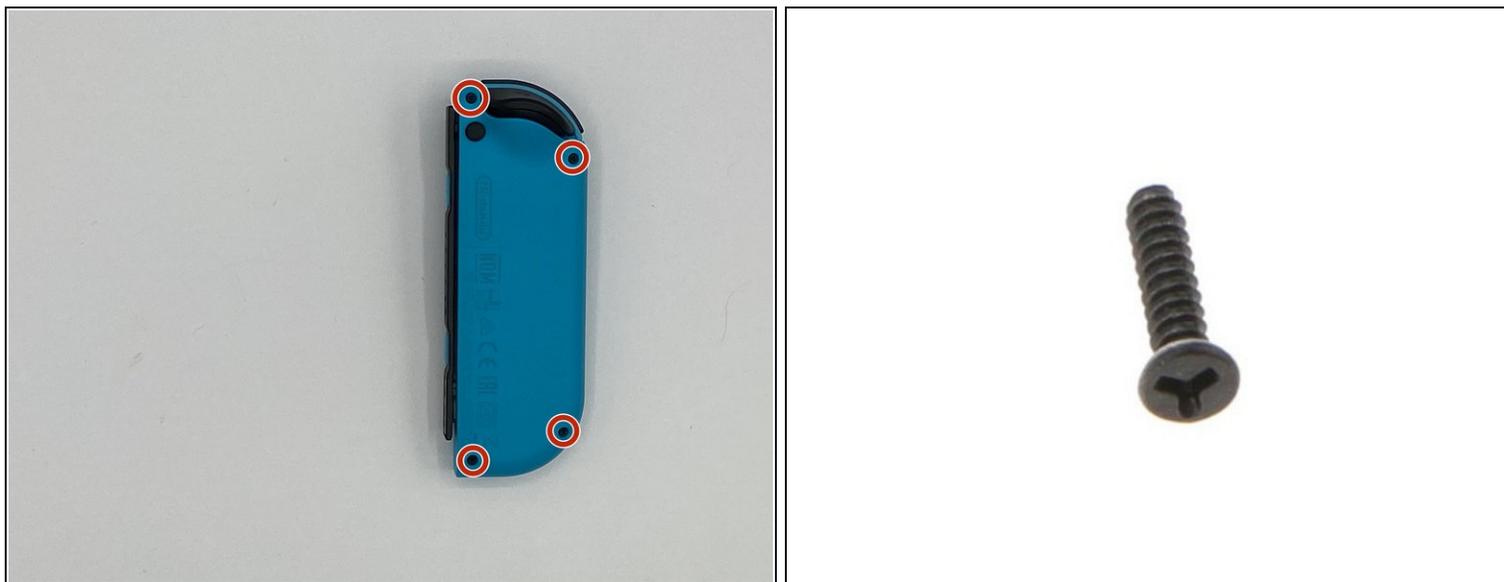
[iFixit Opening Picks \(Set of 6\)](#) (1)

[Phillips #00 Screwdriver](#) (1)

[Tri-point Y00 Screwdriver](#) (1)

---

## 手順 1 — コントローラーを開口します(1/3)



- まず、Y00ドライバーを使って、バックパネルにあるトライウィングネジを4本外します。

① ネジを安全な場所に整頓して保管してください。

## 手順 2 — コントローラーを開口します(2/3)



- 開口ピックをバックパネルの下側端の継ぎ目部分に差し込みます。(LとZLボタンの反対側)
- Joy-Con横側に沿って開口ピックの先端を水平にスライドします。

### 手順 3 — コントローラーを開口します(3/3)



- 本を開くようにJoy-Conを開きます。充電レールが対面にあります。

⚠ バックパネルを完全に乖離しないでください。2本のケーブルが充電レールと基板を繋いでいます。

## 手順 4 — バッテリーの接続を外します

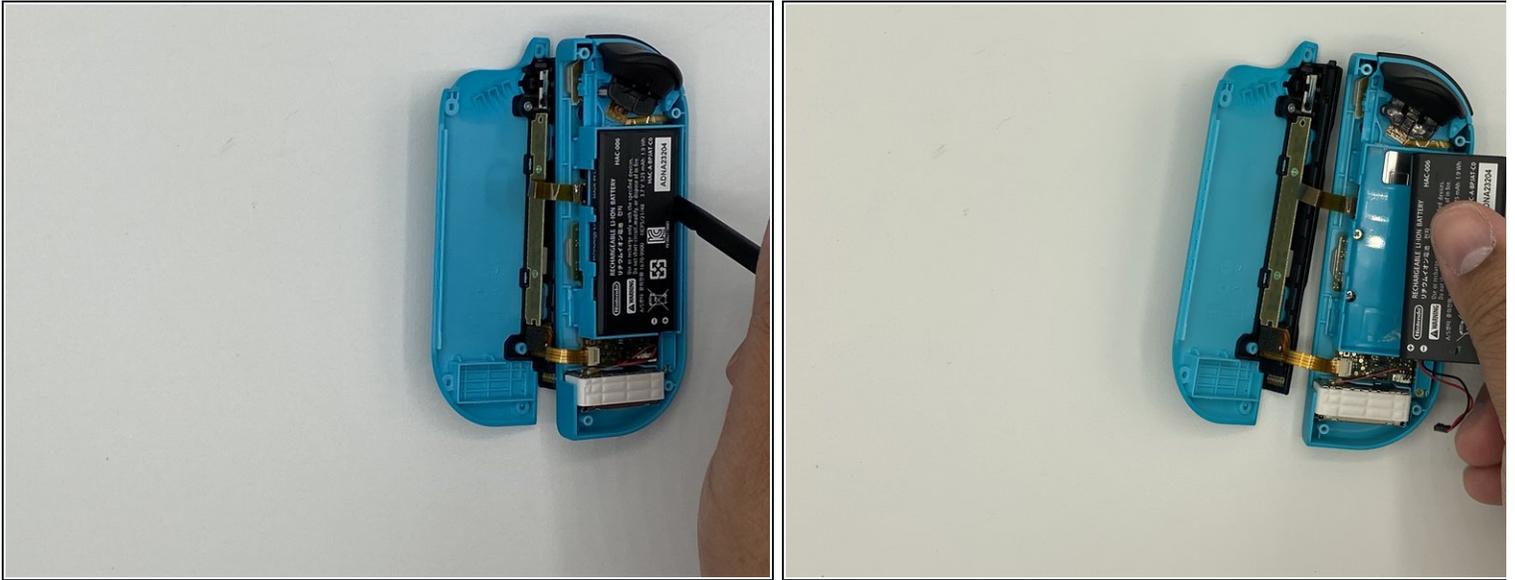


- プラスチック製スパジヤー（部品をショートさせる危険性があるため、金属製のものは避けてください）を使って、マザーボード上のソケットからバッテリーコネクタをゆっくりとまっすぐ上にこじ開けます。この作業をすると、修理中に Joy-Con の電源が入らないようにすることができます。

**⚠** バッテリーコネクタ付近を通るケーブルのモジュールケーブルの周辺を作業するときは、注意してください。

**⚠** 電子機器やバッテリーを扱う際には、静電気防止(ESD安全)用リストを着用することをお勧めします。

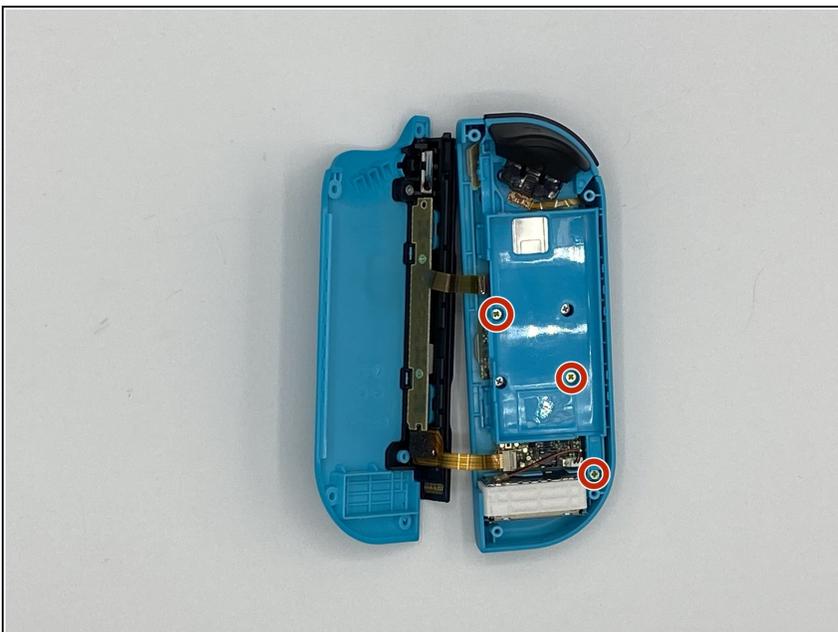
## 手順 5 — バッテリーを取り出します



- バッテリーとJoy-Con筐体の間にスペッジャーを差し込みます。
- バッテリーをゆっくりとこじ開けます

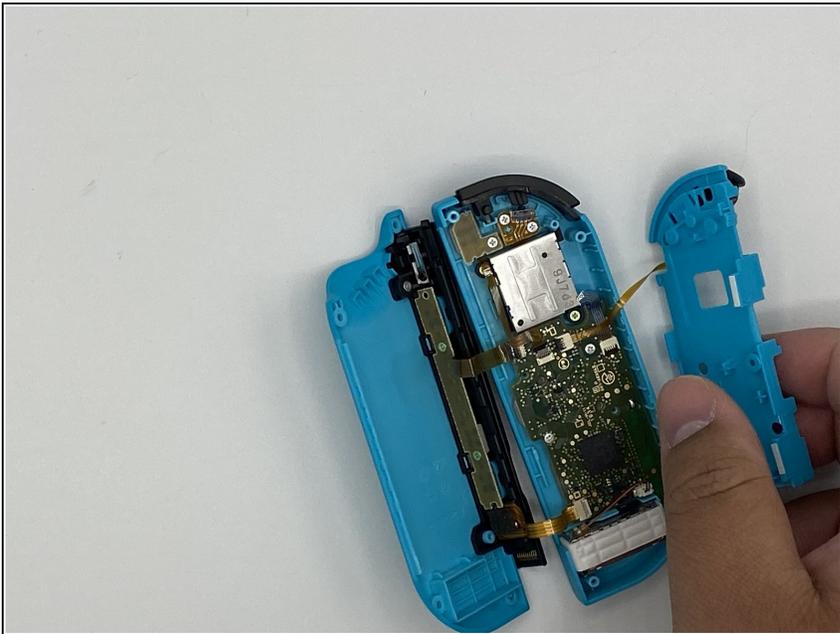
⚠ バッテリーを変形たり、穴を開けたり、破損しないようご注意ください。

## 手順 6 — バッテリー筐体を外します



- ミッドフレームから 3½mm ゴールドのプラス#00ネジを3本外します。

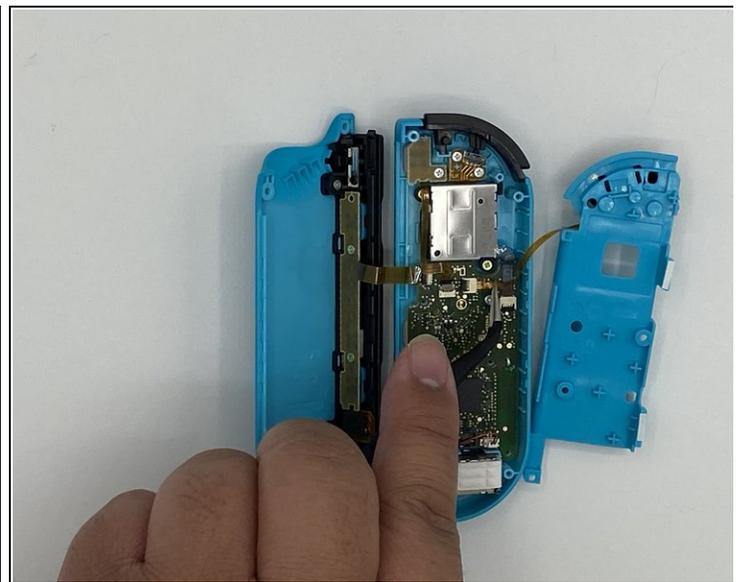
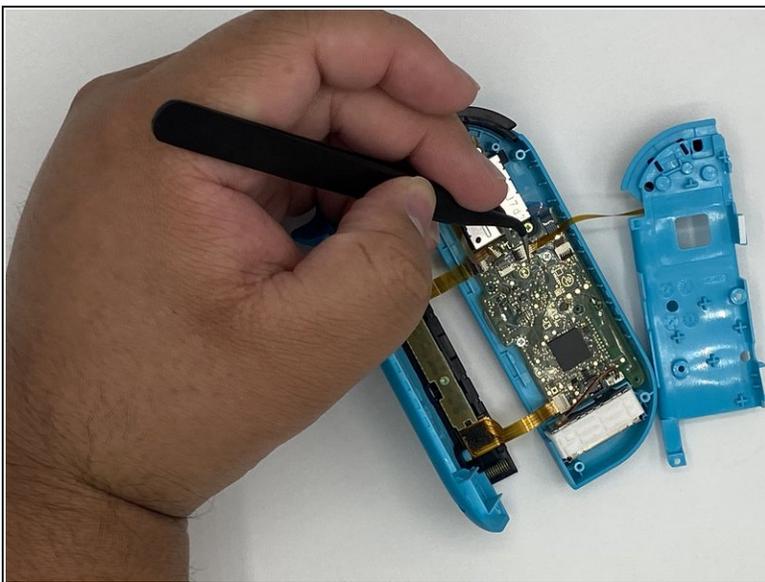
## 手順 7 — コントローラーのマザーボードにアクセスします



- 本のページをめくるように、マザーボードからミッドフレームを慎重に裏返して外します。

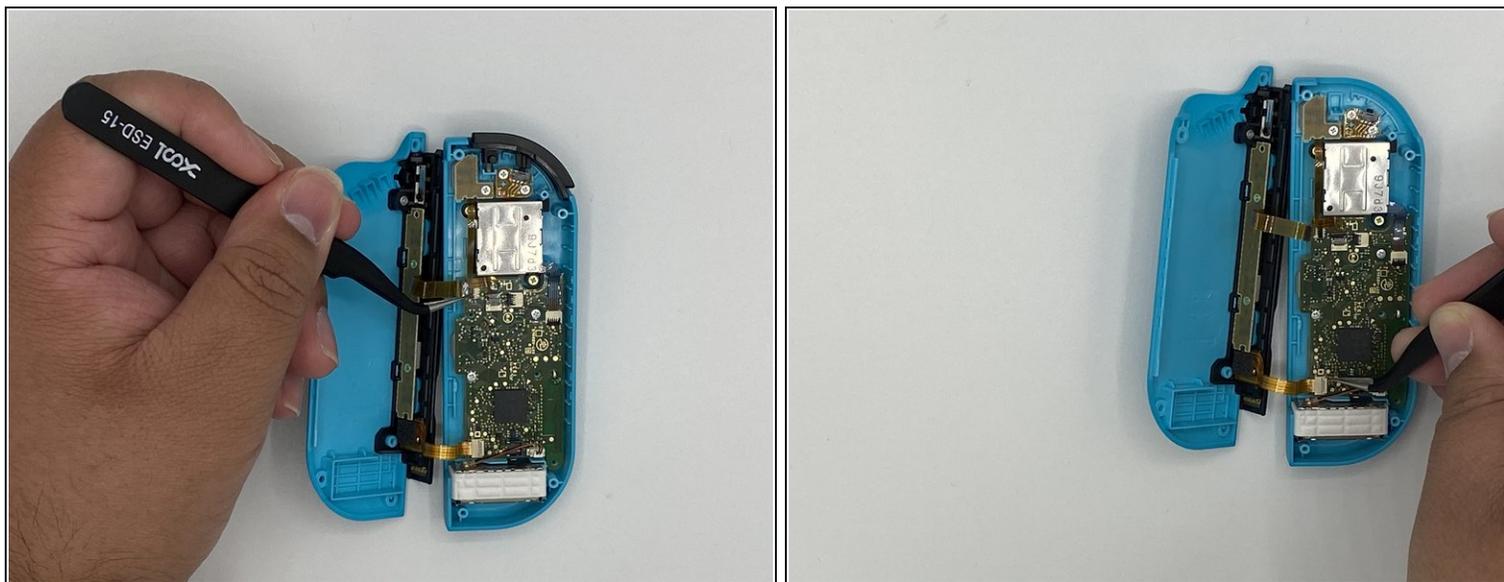
**⚠** リボンケーブルは非常にデリケートです。素手ではなく、鋭利でないピンセットを使用することをお勧めします。

## 手順 8 — リボンケーブルの接続を外します



- ピンセットを使って、ZIFコネクタのロックをケーブルの反対側に反転させます。
- ZLボタンは、マザーボード上の小さなZIFコネクタで固定されています。
- ピンセットを使って、ZLボタンのフレックスケーブルをZIFコネクタのソケットから慎重に引き抜きます。ミッドフレームはこれで接続が外れて、取り出せます。

## 手順 9 — Lボタンを外します



- レールの上部のZIFコネクタのロックを解除してから、ケーブルを外します。
- レールの下部のZIFコネクタのロックを解除し、ケーブルを外します。これで、バックフレームからレールを取り外すことができます。
- Lボタンとスプリングを取り外します。

**⚠ バネが飛び出しやすいのでご注意ください。**

## 手順 10 — レールを外します



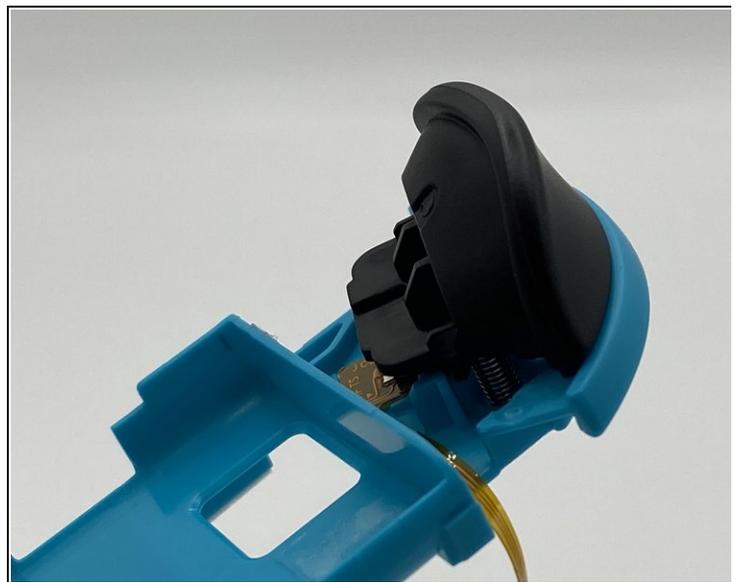
- レールを固定しているネジを外します。レールをバックフレームから取り外し、横に置きます。

## 手順 11 — ラッチボタンを外します



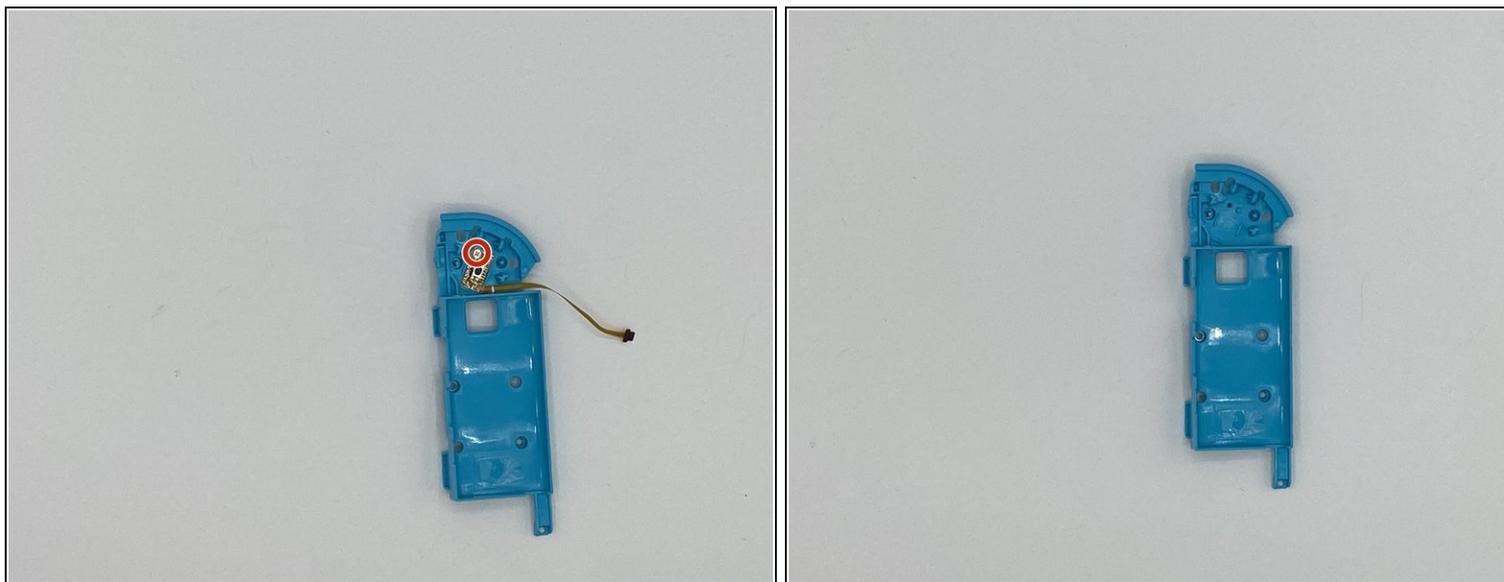
- ラッチボタンを取り外し、横に置きます。

## 手順 12 — トリガーを外します(1/2)



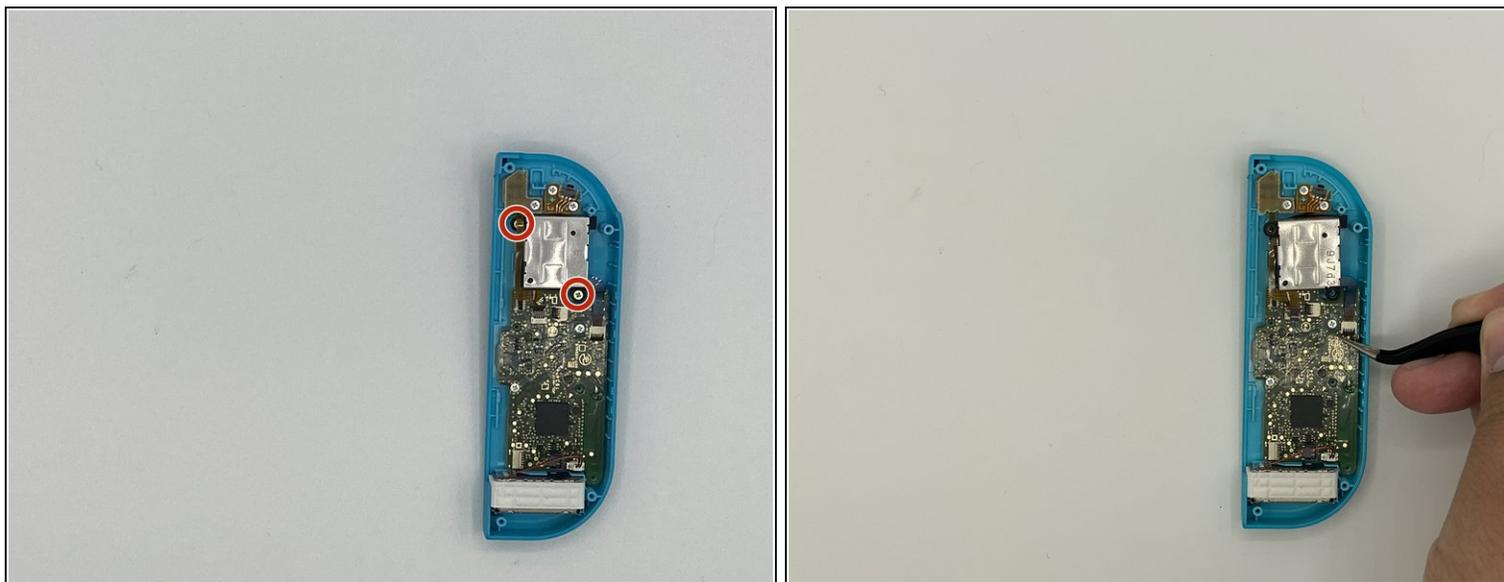
- ピンセットを使用して、トリガーの下にあるラッチを押し下げます。引き金をそっとこじ開けます。
- ☑ トリガーの下にある2つのスプリングの位置を確認し、新しいミッドフレームの同じ場所に戻す必要があります。

## 手順 13 — トリガーを外します(2/2)



- トリガーの基板を固定しているネジを外します。
- 回路基板を取り外します。

## 手順 14 — ジョイスティックを外します(1/2)

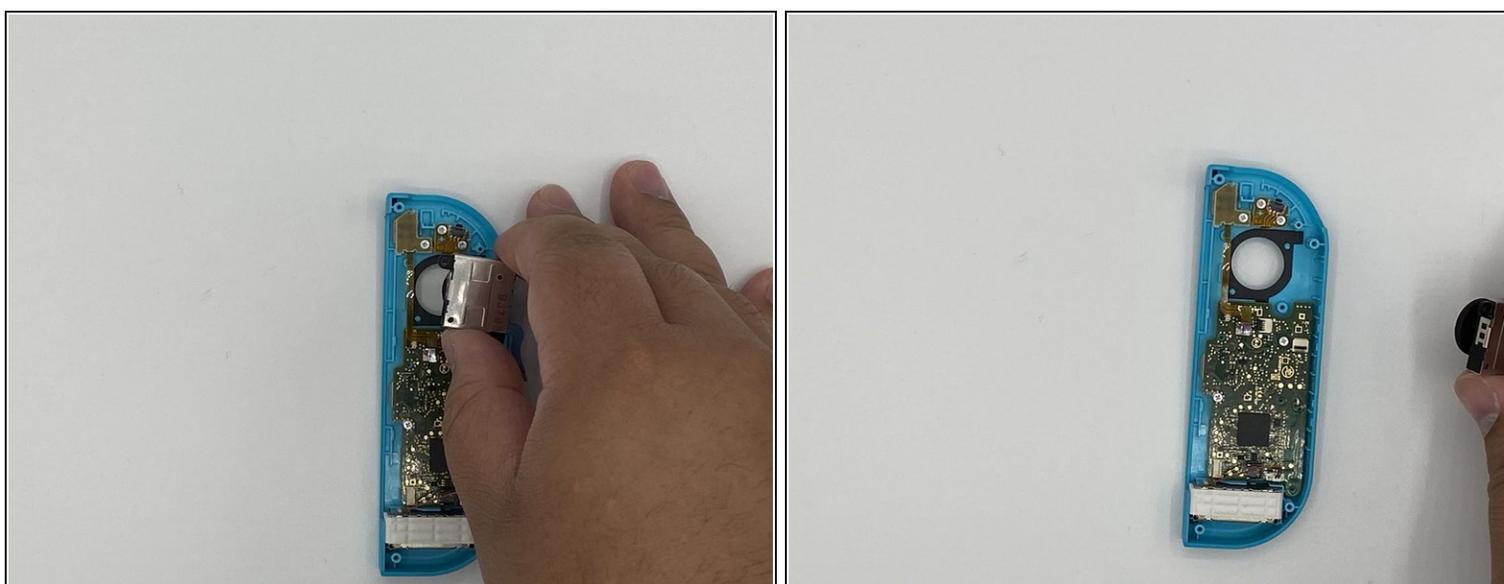


- ジョイスティックを固定しているネジを外します。

① 左上のネジは、Lボタンのフレックスケーブルで覆われています。

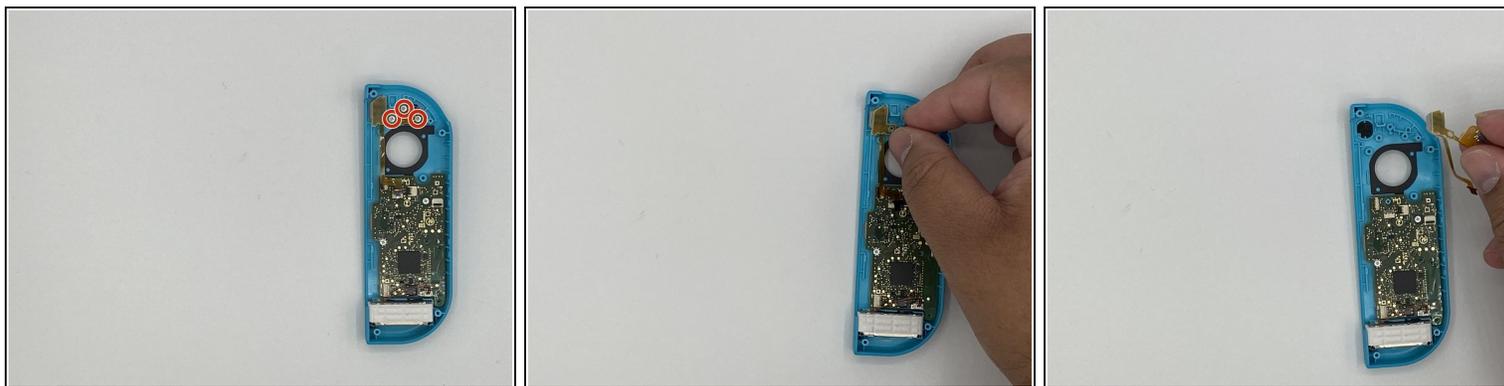
- ZIFコネクタのロックを解除し、ピンセットを使用してリボンケーブルを取り外します。

## 手順 15 — ジョイスティックを外します(2/2)



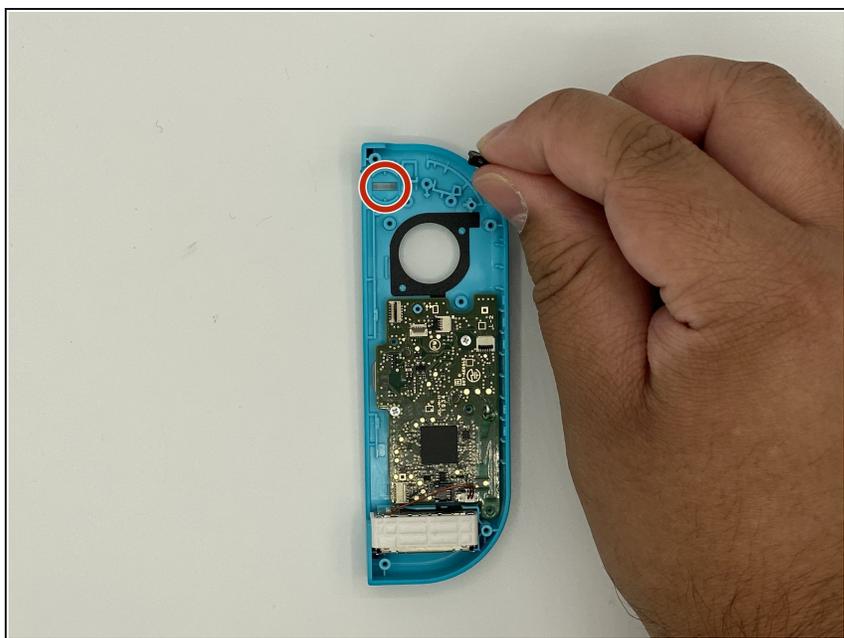
- ジョイスティックを取り外します。

## 手順 16 — 上部フレックス回路を取り外す



- マイナスボタンとLボタンのフレックス回路(赤いサークルの部分)を固定しているネジを外します。
- フレックス回路を取り出します。

## 手順 17 — マイナスボタンを外す



- マイナスボタンを外します。
- ☑ マイナスボタンの上にシリコンメンブレン(薄い膜)があります。再組立ての際は、必ずマイナスボタン上に重ねてください。

## 手順 18 — マザーボードを外します(3/3)



- マザーボードを固定しているネジを外します。

## 手順 19 — ランプパックを外します



- スパッジャーを使用して、ランプパックをハウジングからそっとこじ開けます。
- ランプパックとマザーボードを取り外します。

## 手順 20 — 残りのボタンを外します



- 残りの5つのボタンとガスケットをシェルから取り外します。

組み立て直すには、これらの手順を逆の順序で実行します。